

管内月間火山概況（平成 21 年 8 月）

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）：岩手山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
 噴火予報（平常）：恐山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平
 秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、蔵王山
 燧ヶ岳、沼沢

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山 [噴火予報（平常）]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳 [噴火予報（平常）]

27日、女岳東北東斜面に植生が枯死している領域が存在するとの情報が寄せられました。28日に現地調査を行ったところ、長径約12m、短径約5mの楕円状の範囲で植生の枯死域が確認され、ごく弱い噴気が認められました。また、赤外熱映像装置による観測では、枯死域のほか、その上部斜面でも地熱の高まりが認められました。一方、従来から認められている女岳山頂北部の地熱域の地表面温度分布には特段の変化はありません。

その後、9月3日に岩手県の協力により岩手大学と共同で実施した上空からの観測では、28日に確認された枯死域及びその上部斜面の地熱の高まりに変化は認められませんでした。

地震活動は低調な状態で推移しています。

栗駒山 [噴火予報（平常）]

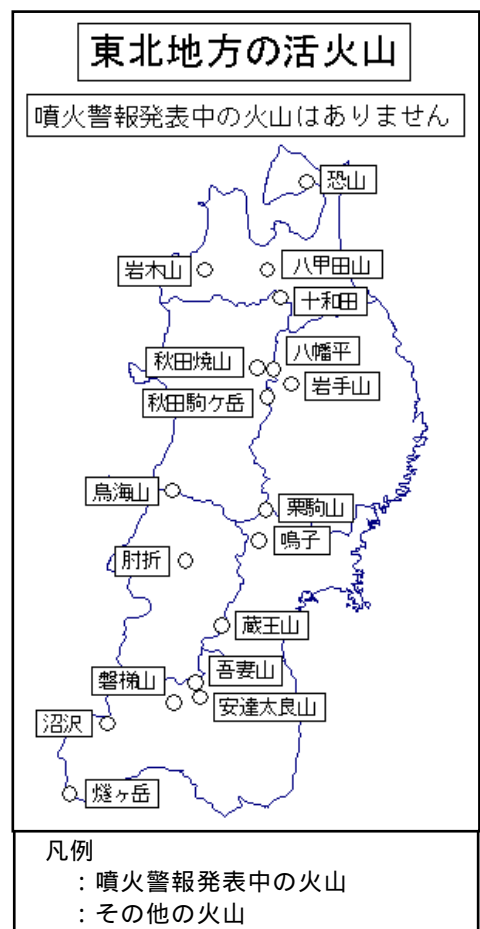
火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

吾妻山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

大穴火口の噴気活動はやや高まった状態が続いていますが、地震活動などに特段の変化はありません。火口内では噴気、火山ガスの噴出等がみられますので警戒が必要です。

安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。



磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められず、予報警報事項に変更はありません。

噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山に導入しています。

この管内月間火山概況は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の管内月間火山概況（平成 21 年 9 月分）は平成 21 年 10 月 7 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、東北大学、弘前大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。